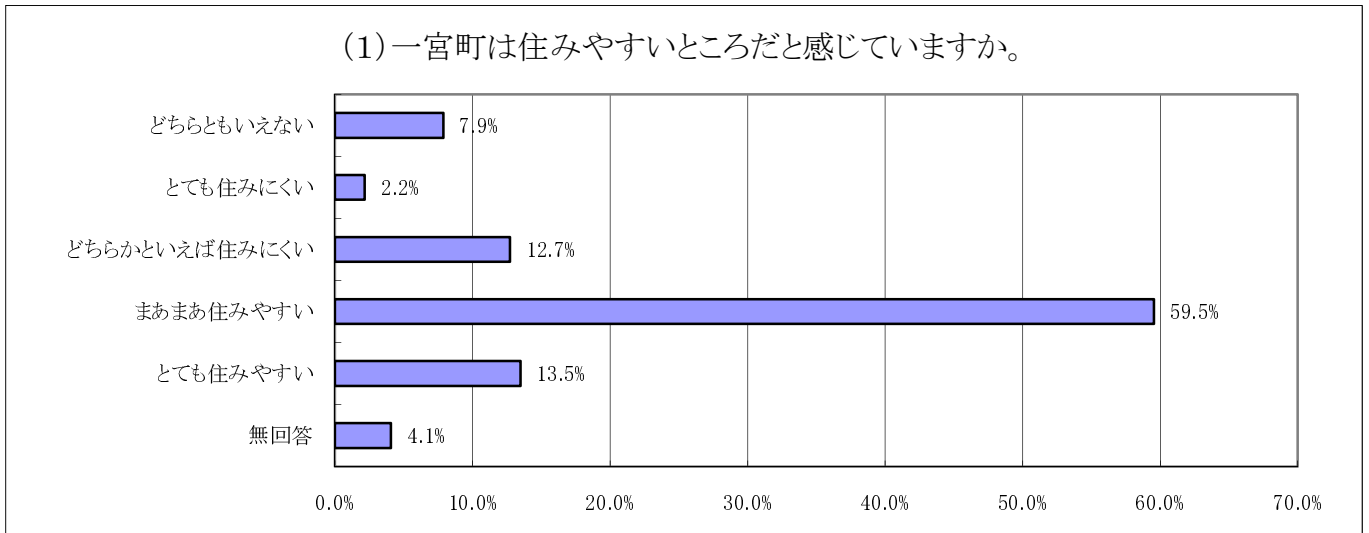
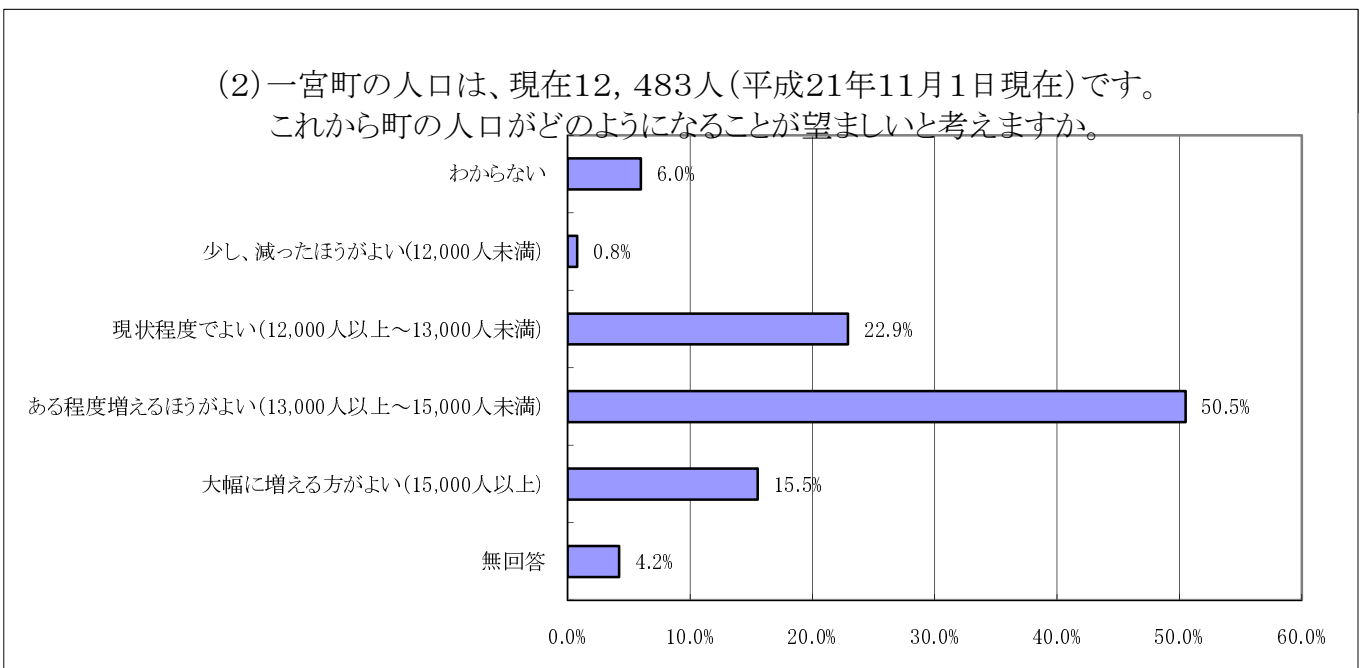


### 問3 今後のまちづくりについてうかがいます。

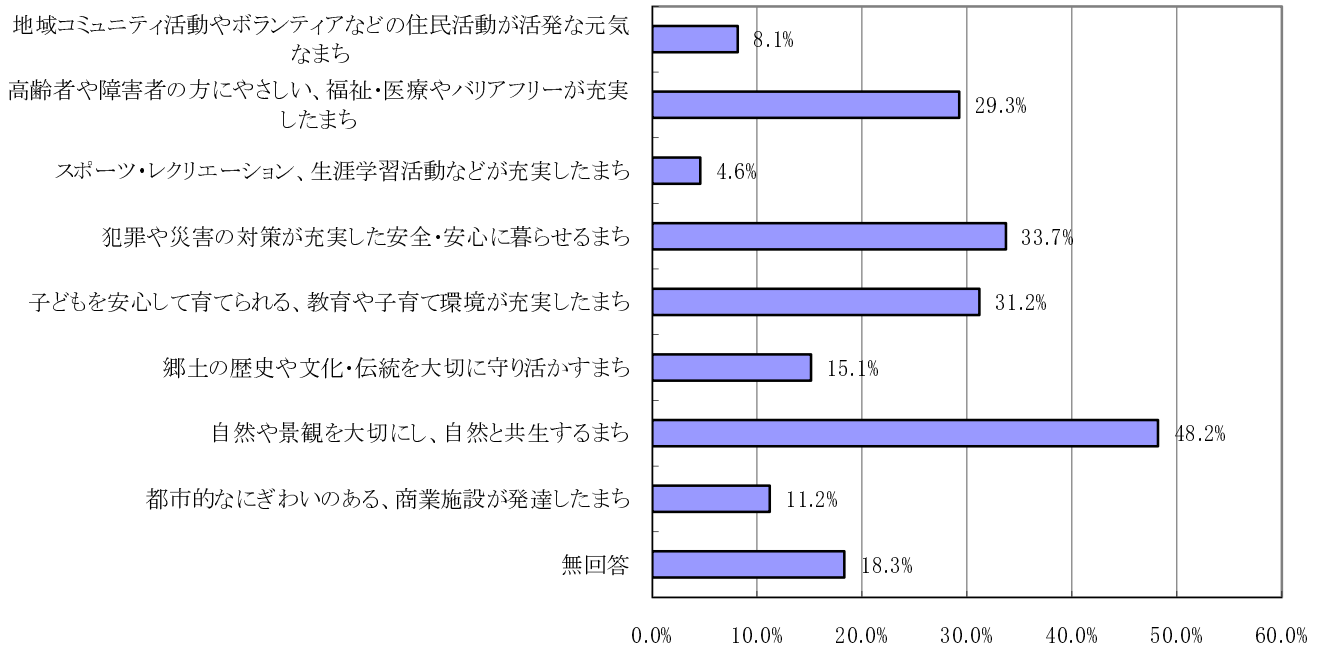


「住みやすい」と答えた方は73%でした。  
「住みにくい」と答えた方は14.9%でした。



「増えるほうがよい」と答えた方は66%でした。  
「現状程度でよい」と答えた方は22.9%でした。  
「減ったほうがよい」と答えた方は0.8%でした。

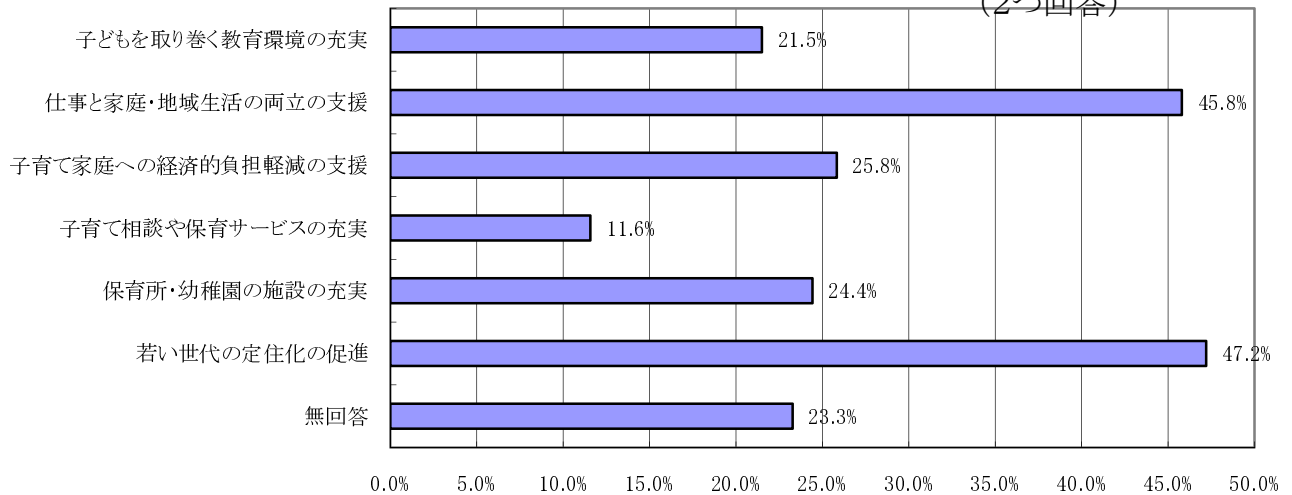
### (3)あなたが望まれる将来の一宮町とは、どのようなまちですか。(2つ回答)



#### 選択者数の多い順

1. 「自然と共生するまち」が48.2%でした。
2. 「安全・安心に暮らせるまち」が33.7%でした。
3. 「教育や子育て環境が充実したまち」が31.2%でした。

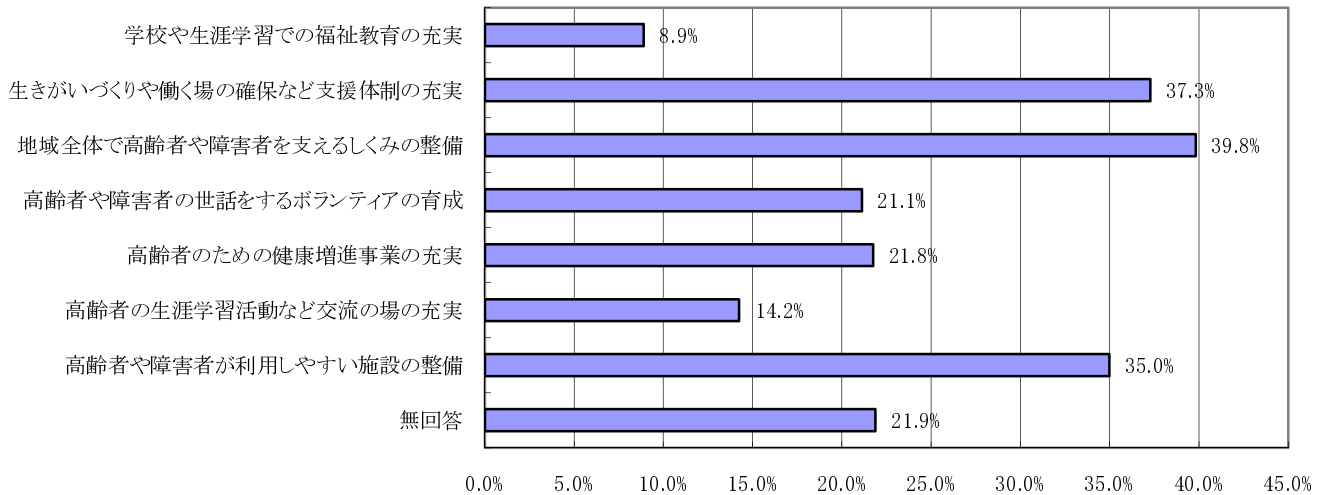
### (4)少子化対策として、どのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか (2つ回答)



#### 選択者数の多い順

1. 「若い世代の定住化の促進」が47.2%でした。
2. 「仕事と家庭・地域生活の両立の支援」が45.8%でした。
3. 「子育て家庭への経済的負担軽減の支援」が25.8%でした。

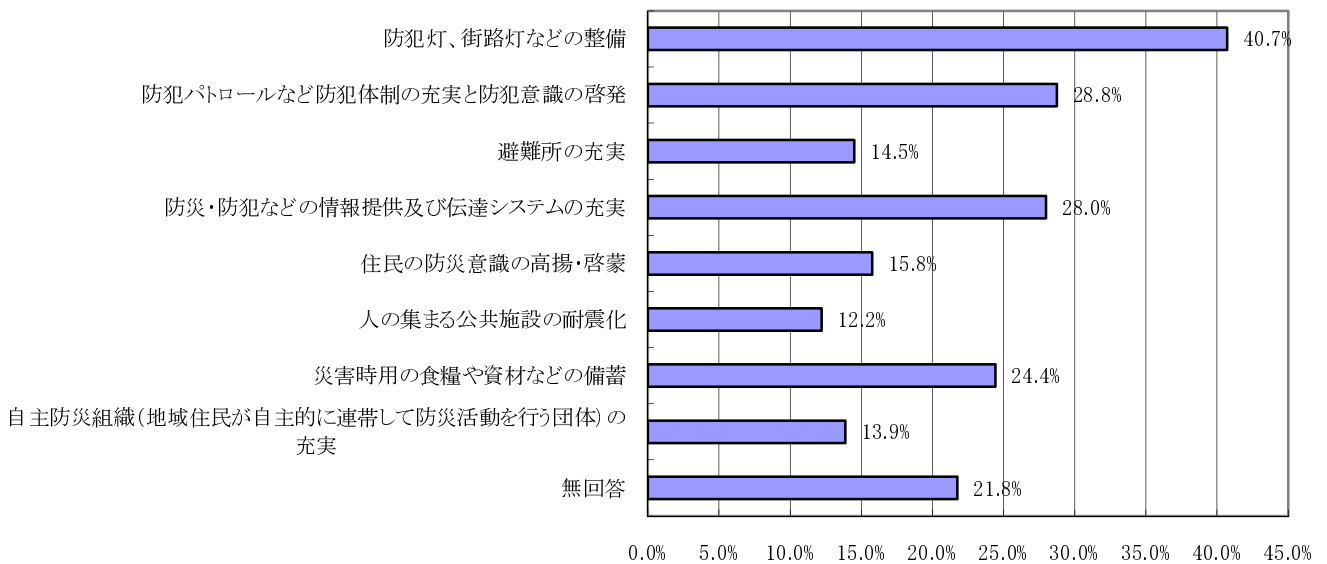
(5) 高齢化が進む中、福祉を充実するためにはどのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか(2つ回答)



選択者数の多い順

1. 「地域全体で高齢者や障害者を支えるしくみの整備」が39.8%でした。
2. 「生きがいづくりや働く場の確保など支援体制の整備」が37.3%でした。
3. 「高齢者や障害者が利用しやすい施設の整備」が35.0%でした。

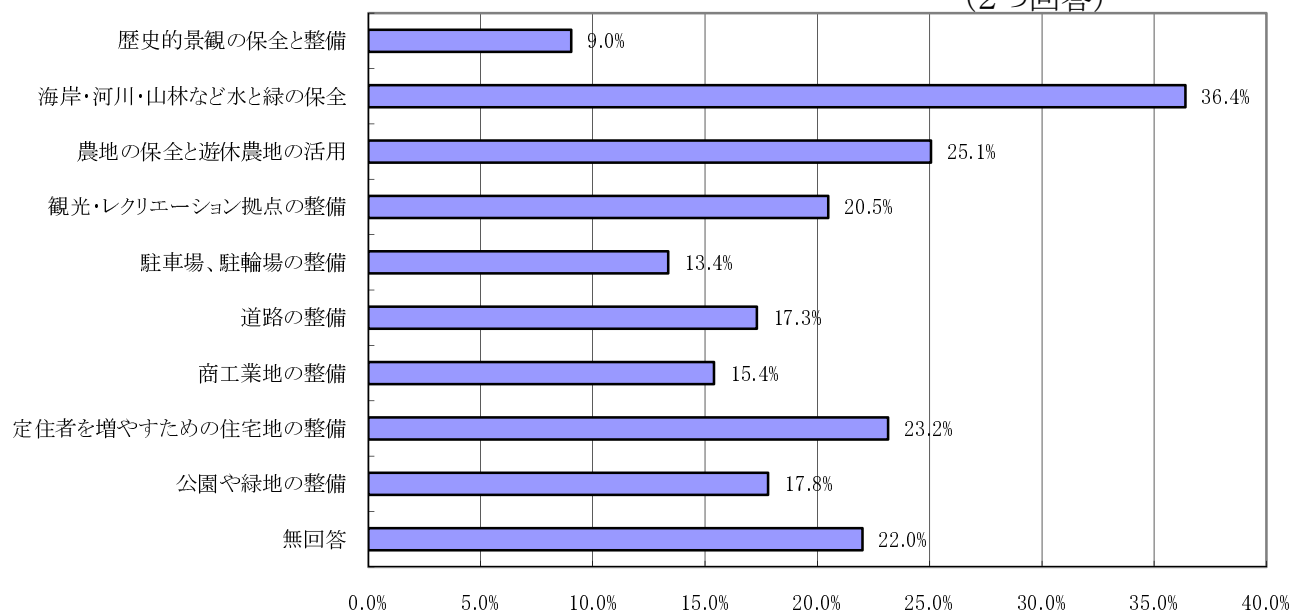
(6) 防災・防犯対策のために、どのような施策に力を入れるべきだとお考えになりますか。(2つ回答)



選択者数の多い順

1. 「防犯灯、街路灯などの整備」が40.7%でした。
2. 「防犯パトロールなど防犯体制の充実と防犯意識の啓発」が28.8%でした。
3. 「防災・防犯などの情報提供及び伝達システムの充実」が28.0%でした。

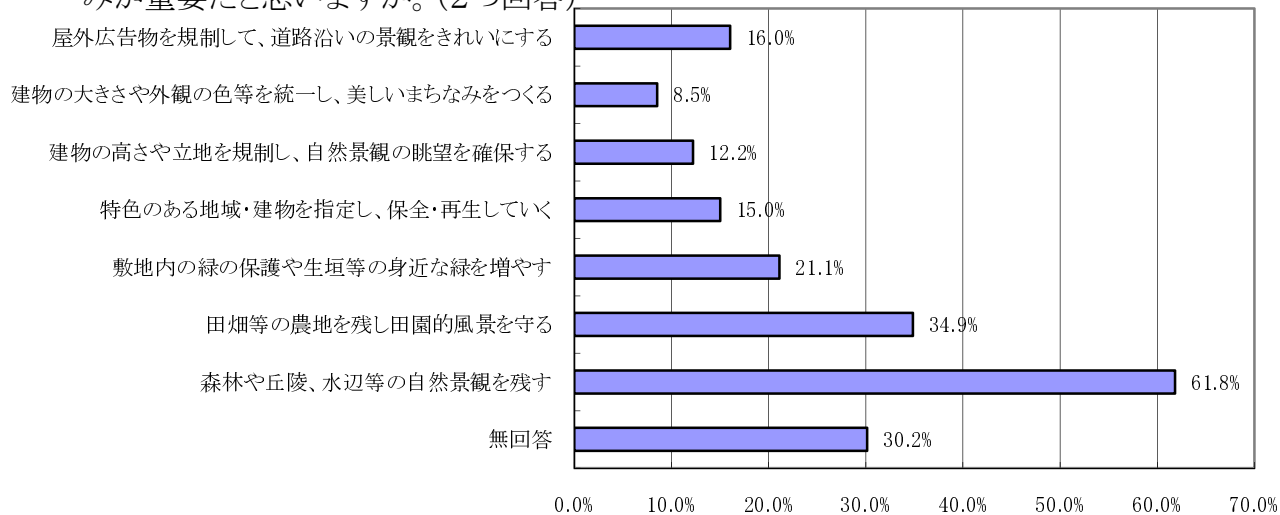
(7) 今後の土地利用のあり方として、あなたが重用だと思ふことは何ですか  
(2つ回答)



選択者数の多い順

1. 「海岸・河川・山林など水と緑の保全」が36.4%でした。
2. 「農地の保全と遊休農地の活用」が25.1%でした。
3. 「定住者を増やすための住宅地の整備」が23.2%でした。

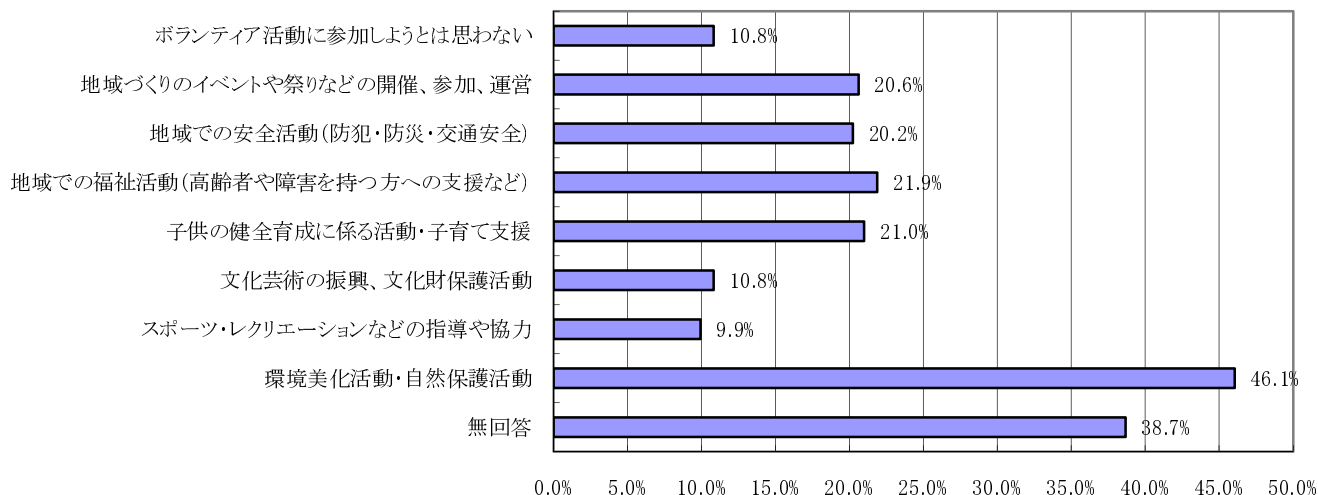
(8) 自然環境や美しいまちなみの景観を守り、つくりだすためにはどのような取組みが重要だと思いますか。(2つ回答)



選択者数の多い順

1. 「森林や給料、水辺等の自然景観を残す」が61.8%でした。
2. 「田畑等の農地を残し、田園風景を守る」が34.9%でした。
3. 「敷地内の緑の保護や、生垣等の身近な緑を増やす」が21.1%でした。

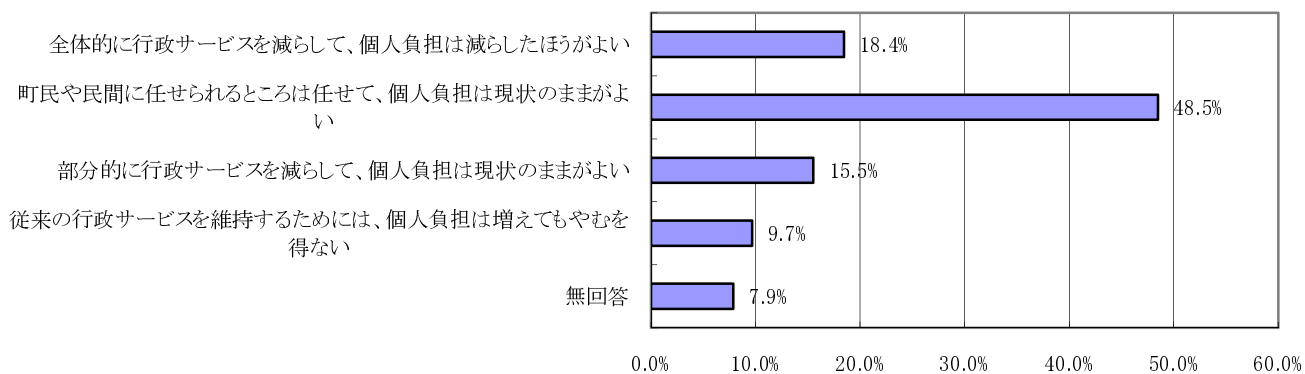
(9) 住人によるボランティア活動について、どのような活動に参加したいですか  
(2つ回答)



選択者数の多い順

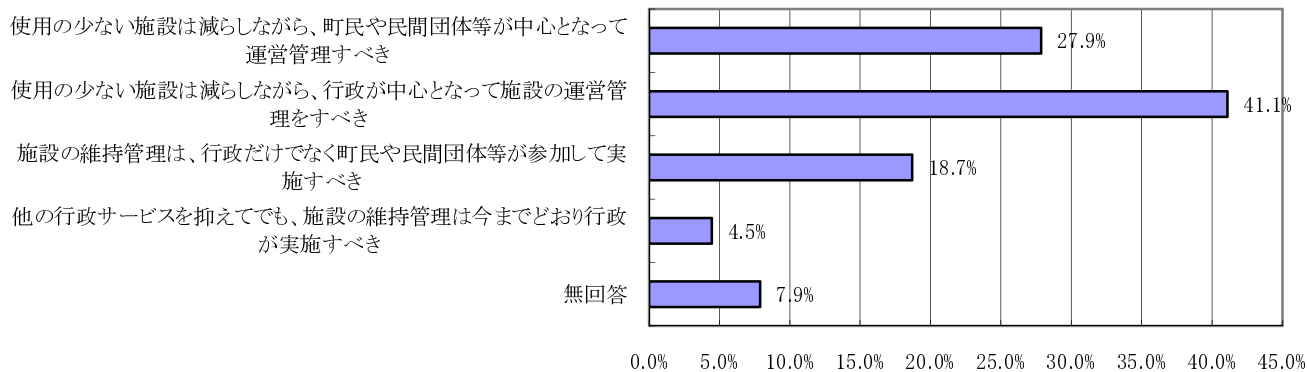
1. 「環境美化活動・自然保護活動」が46.1%でした。
2. 「祭・イベント等の参加運営」「安全活動」「福祉活動」「子育て支援」は約20%でほぼ同数でした。
3. 無回答の方が38.7%でした。

(10) 行政サービスと負担(税金や使用料など)について



- 「町民や民間にまかせられるところは任せて、個人負担は現状のままだがよい」が約半数でした。(48.5%)  
 「従来の行政サービスを維持するためには、個人負担は増えてもやむを得ない」は約1割でした。(9.7%)

### (11) 公共施設(道路・公園・集会施設など)の維持管理について



「使用の少ない施設は減らしながら、行政が中心となって施設の運営管理をすべき」が約4割でした。(41.1%)

「使用の少ない施設は減らしながら、町民や民間団体等が中心となって運営管理をすべき」が約3割でした。(27.9%)